

## 【140】

それまでの財政問題

- ・ の戦費をまかなうため 乱発
  - ・ の乱立（第153国立銀行まで）
- はじめは兌換紙幣の発行→のちに不換紙幣発行でも可とする

↓

- ・ 武器・軍艦を海外から輸入するときは金・銀の で輸入

↓

- ・ 国がもつ金・銀は不足 } ⇒お金の価値が下がり⇒ 発生
- ・ お金は印刷でバラまく } 物の値段が上がる

◇大蔵卿大隈重信の政策

- ・ 増税（酒造税） } とにかく金貨・銀貨の形での収入を
- ・ 官営工場の払い下げ } 増やし、お金（正貨）をつくろう

◇大蔵卿 の政策（ ）

○ し、正貨を増やす

- ・ 増税による歳入増加
- ・ 軍事費以外の歳出をおさえる
- ・ 不換紙幣を整理する 政策
- ・ 官営工場の払い下げ

※お金の信用を取り戻す

→①印刷しすぎた紙幣を減らす・②正貨（金銀）を確保して国の信用を高める

○貨幣制度の準備

- ・ 中央銀行として を設立
- ・ 国立銀行から紙幣発行権をとり上げ、普通銀行化
- ・ 日本銀行が の銀行券を発行

→ の貨幣制度が確立

◇松方財政の影響

→お金が

「税はお金で地租の2.5%」は変わらない

→税を払えなくなった